

A Tale of Two Dragons: Connecting Wales and Japan through stories for children

絵本の魅力を語り合う

日本とウェールズの絵本作家の交流を通して



Yoshifumi Hasegawa



Liz Fenwick



Valérie Leblond

日時

2025年 **11月3日** 月・祝
13:00~16:00

会場

大阪府立中央図書館 多目的室
東大阪市荒本北 1-2-1 (近鉄けいはんな線荒本駅 北西 400m)

対象

子どもの本に関心のある方ならどなたでも

定員

60 名 (申込先着順)

参加費 1,000 円

講師 長谷川 義史さん、リズ・フェンウィックさん、バレリアン・レブロンさん (通訳)：前沢 明枝さん(翻訳家)

申込み シンポジウム・ワークショップ共通

当財団 HP から、または電話、ファックスで
お申込みください。

▶ 参加申込



子ども向け
ワークショップ

ウェールズの絵本作家と絵本をつくろう

講師が自作やウェールズの文化について語った後、子どもたちが自由に絵本の創作に取り組みます。(通訳あり)

日時 **11月2日** 日 13:00~16:00

会場：大阪府立中央図書館 多目的室

講師：リズ・フェンウィックさん
バレリアン・レブロンさん

対象：小学生

定員：20 名(申込先着順)

参加費：500 円



講師プロフィール profile

長谷川 義史(はせがわ よしふみ)さん

大阪在住の絵本作家・イラストレーター。2001年に絵本「おじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃん」(8歳出版)でデビュー。これまでに150冊以上の児童書を発表している。第13回日本絵本賞、第57回小学館児童出版文化賞(『ぼくがラーメンたべるとき』教育画劇2007)、第2回やなせたかし文化賞など、受賞多数。

リズ・フェンウィック(Liz Fenwick)さん

ウェールズのイラストレーター・グラフィックデザイナー。主にウェールズを拠点とする組織や企業と仕事をしており、地域社会に貢献し、ウェールズの豊かな遺産・言語・文化を促進する活動に力を入れている。場所の解釈を地図で表現する手法は作品の特徴の一つ。

バレリアン・レブロン(Valérie Leblond)さん

ケベック生まれのフランス人で、絵本作家・イラストレーター。フランスで育ち、文学を学んだ後、ウェールズに移住。これまでに15冊以上の絵本を描いており、『キルト』『ウェールズ神話マビノギ』『ウェールズのイラスト地図』『ウェールズ語・英語絵辞典』(すべて未邦訳)などがある。

主催：一般財団法人 大阪国際児童文学振興財団 (IICLO)

共催：一般社団法人 日本国際児童図書評議会 (JBBY)

協力：大阪府立中央図書館

助成：子どもゆめ基金助成活動

協賛：サントリーホールディングス株式会社、ムサシアイ・テクノ株式会社

Wales Arts International
celfyddydau rhyngwladol cymru

Cyngor Celfyddydau Cymru
Arts Council of Wales

BRITISH
COUNCIL

ウェールズと日本
Cymru a Japan
Wales and Japan

ARIENIR GAN
Y LOTERI
LOTTERY FUNDED

この活動では、団体広報や子どもゆめ基金への報告のために写真撮影を行います。撮影した写真や映像等は、広報用にホームページやSNS、刊行物に使用することがあります。なお、子どもゆめ基金へ報告用に提出した個人情報(写真)は、『(独)国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程』に基づき、子どもゆめ基金助成業務以外の目的には使用されません。

お問合せ



一般財団法人
大阪国際児童文学振興財団
International Institute for Children's Literature, Osaka

〒577-0011 大阪府東大阪市荒本北1-2-1 大阪府立中央図書館内
TEL 06-6744-0581 FAX 06-6744-0582
http://www.iiclo.or.jp/ E-mail:office@iiclo.or.jp